

陶器容器形状試作(3Dモデリングシステム)

陶器ボトルの新形状を企画する際、従来のですと石膏型での原型づくりから試作見本を作製するまでに多くの修正や時間のロス、コスト的にも負担が大きく、企画を検討しにくい状況だったと思います。陶器ボトル、酒器等の試作見本にかかる時間の短縮やコスト削減のため「3Dモデリングシステム」の御利用をお勧め致します。実際の形状をより早く、より安く御確認頂け、新商品企画をお助け致します。

3D出力品について
陶磁器の成形で使用する石膏とは異なる材質で作製しています。表面処理前の水分は厳禁です。

【3Dモデリング機器】



3Dソフト
画面上の立体物の触感を感じながら3Dマウスを使ってデザインします。



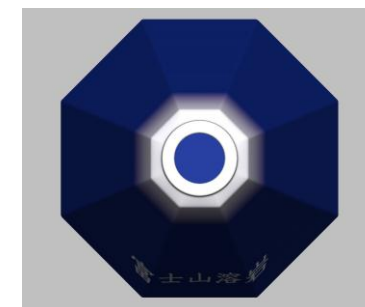
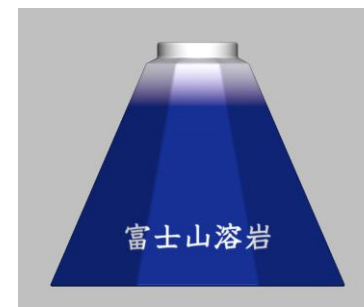
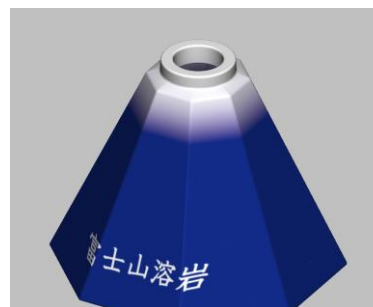
3Dプリンタ
石膏ベースのパウダーをミリ単位で積層させて造形します。

【新商品試作実例】

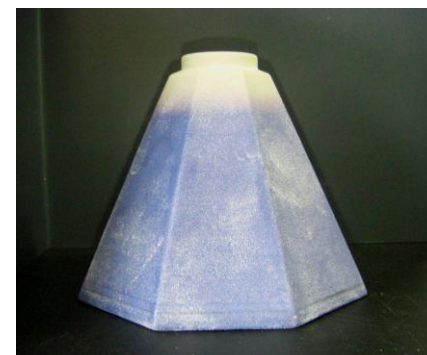
【デザイン依頼】 ・デザインのイメージがあり、イメージにあわせ3D画像を作成



【ペーパー出力】 ・3D画像で商品のイメージを確認し、立体出力する



【形状試作 3D立体出力】



【陶器ボトル見本形状作製】



【新商品試作 作製の流れ】

【商品企画依頼】 何も無い所から依頼 (費用5000円～)
・商品企画提案
・アイデアスケッチ

【デザイン依頼】 アイテムが決定済の時 (費用5000円～)
・形状デザイン
・版下作製(上絵、下絵)

【形状試作依頼】 形状が決まっている時 (費用5000円～)
・3Dプリンター立体出力

【3D立体出力】
(試作品最大寸法：250×200×200mm)

*企画・デザイン・試作の費用は試作する商品内容により異なります。

・立体出力で実物のイメージを確認

・実物見本を確認し、商品化する